



交通安全情報

# やまなし

一般財団法人 山梨県交通安全協会  
 発行所  
 山梨県交通安全活動推進センター  
 TEL 055-280-5550  
 〒400-0202 南アルプス市下高砂 847  
 ホームページ  
<http://www.yamanashi-ankyo.jp>

## CONTENTS

- (2) 山梨県中学生交通安全弁論大会  
山梨県中学生交通安全弁論大会優勝作品
- (3) 第48回交通安全子供自転車山梨県大会

- 第50回二輪車安全運転全国大会  
反射材の普及・啓発活動～老人クラブ連合会に反射材寄贈  
交通安全協会会員入会のお願い
- (4) 各地区交通安全協会の活動・賛助会員の募集

# 198号

回覧 富自治連 承認第119号

## 年末の交通事故防止県民運動 12月1日から31日まで実施



秋の交通安全運動出発式における二輪車全国大会出場選手の交通安全宣言

### 年末の交通事故防止県民運動内容

平成29年度「年末の交通事故防止県民運動」(山梨県交通安全対策本部・山梨県交通対策推進協議会主唱)が12月1日(金)から31日(日)までの1ヶ月間実施されます。年末は1年の中でも最も忘年会などで飲酒の機会が増えるため、交通事故や違反の増加が懸念されます。

運動の**重点目標**は、

- ① 飲酒運転の根絶
- ② 早めのライト点灯・上向きライト活用の徹底と反射材使用の推進
- ③ 高齢者と子供の交通事故防止

です。

私たち県民一人一人が交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を徹底させ、交通事故防止を推進してもらいたいと願っています。



「ハンドルキーパー運動」推進中

### 平成29年交通安全スローガン

- ◆ 運転者(同乗者)に対するもの  
**抱っこより 深い愛情 チャイルドシート**
- ◆ 歩行者・自転車利用者に対するもの  
**身につけよう 命のお守り 反射材**
- ◆ こども部門  
**ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー**

# 山梨県中学生交通安全弁論大会

## 深澤穂乃花さん(武川中学校2年)が優勝!!

第59回山梨県中学生交通安全弁論大会(山梨県警察本部・(一財)山梨県交通安全協会共催)が10月23日、甲府市内の「コラーニー文化ホール」で開催されました。大会には、県内12警察署管内の地区大会で優秀な成績を収めた12人など14人が参加し、持ち時間5分で「論旨の分かりやすさ」「表現の適切さ」「発表の態度」を基準に審査した結果、『命を守る「心のゆとり」』の演題で発表した北杜市立武川中学校2年深澤穂乃花さんが優勝しました。出場者は、自らの体験などを通じて感じた事を中学生の目線から訴え、審査員をはじめ観衆に感動を与えました。

弁論の内容につきましては、「中学生交通安全弁論要旨集」を発行し、県下の中学校をはじめ、関係機関・団体に交通安全教育資料として配布します。

### ◇優勝

深澤 穂乃花 (武川中学校2年)

### ◇準優勝

松隈 錬 (甲陵中学校3年)

梶原 このみ (勝山中学校3年)

望月 璃々子 (駿台甲府中学校2年)

### ◇優秀賞

山本 舞香 (櫛形中学校1年)・佐藤 里菜 (都留第二中学校3年)

飯塚 彩心 (御坂中学校2年)・籠持 海優 (南部中学校3年)・望月 那采子 (鯉沢中学校3年)

古屋 慎人 (甲府北中学校3年)・小林 夏季 (勝沼中学校3年)・関 宗幸 (敷島中学校2年)

深澤 ひかり (甲府西中学校3年)・相馬 知枝 (上野原西中学校2年) (発表順) = 以上敬称略

## 山梨県中学生交通安全弁論大会

主催 / 山梨県警察本部 ・ (一財) 山梨県交通安全協会



### 山梨県中学生交通安全弁論大会優勝作品

## 『命を守る「心のゆとり」』 深澤 穂乃花 (武川中学校2年)



私はこれから“命”のことについて話をしたい。実際に危険を目の当たりにし、身をもって経験した私が、私なりに考えた交通事故への対抗手段だ。実際、あの出来事が起こるまでの私の浅はかな行動を思い出すと嫌気がさす。しかしあの出来事があったからこそ、私は変わった。

「穂乃花、おじいちゃんの運転だから、早めに支度しなさいよ。」いつものように母に言われた。それなのに私はダラダラと支度をし、出発時刻に遅れた。そして「間に合わないから急いで。」と祖父に頼んだ。しかし祖父は、知らん顔して自分のペースで運転する。時間ギリギリ。焦る私をよそに祖父は安全確認のために車を停めた。「なんで止まるの!」思わず口から声が漏れる。すると次の瞬間、突然自転車が飛び出てきた。自転車に乗っていた少年は、恐怖で顔がひきつり、よろめき転びそうになった。そして、体勢を立て直すとおびえた表情でこちらの様子をうかがっている。

どう考えてもこちらが優先道路だ。もしも接触していたらあの子のせいで、おじいちゃんが悪者になってしまう。「ふざけるな。」私には怒りがこみあげてきた。

しかし、祖父は、「大丈夫かい。あぶないから心にゆとりを持って、ゆっくりお行き。」と窓越しに優しい声をかけた。少年は「ごめんなさい。ありがとう。」と頭を下げた。衝撃的だった。「ごめんなさい」と謝るだけではなく「ありがとう」である。

私たちの年齢は、いや、少なくとも私は、たとえ自分が間違っても素直に謝ることなどできない。

しかし、真っ先に祖父が気遣いの言葉をかけたことにより、罵声を浴びせられることを覚悟していた少年は相手のために安全運転をしている祖父の心を理解したのだ。

そして、「感謝」することができた少年は二度と飛び出すことはしないだろうと感じた。私は自分を恥じた。出発時刻に遅れた自分を棚に上げ、祖父に「焦り」という「魔物」をけしかけていたのだから。

毎日のように報道される交通事故。皆さんの中にも道路で危険な目にあつたという人も多いことだろう。それほどまでに“交通違反・交通事故”は私達の生活の中でありふれたものになっている。この状況を考えると残念ながら「交通事故はなくなる。」と言わざるを得ない。新たなる発明でもない限りわれわれ人間が利便性を求める以上これはまぎれもない事実である。しかし、だからこそ、私はこう言いたい。

まず全ての人に。「心のゆとり」をしっかりと持とうと伝えたい。そして、全ての中高生に。私達こそが当人だ。心にゆとりが持てれば、正しい行動をとったりできる。心が伝わりあつた世界は、きっとそんな明るい場所だ。

家から一歩出ればそこは公共の場。事故を起こし、人を巻き込めば、被害者や家族に長く辛い苦しみを与え続けることになる。そうならないために「心のゆとり」で「命」を守る。ゆとりの心は連鎖する。その温かい心の連鎖がいつか輪となり、安全な社会となることを私は信じている。



## 第48回交通安全子供自転車山梨県大会

第48回交通安全子供自転車山梨県大会(山梨県警察本部・(一財)山梨県交通安全協会共催)が7月1日、小瀬スポーツ公園体育館で開催されました。本大会は、児童が交通知識を身に付け、その習慣化を図る事によって交通事故防止を図ることを目的に毎年開催しており、本年も県内の各地区代表12校17チーム、68人の選手が参加して、学科・法規・技能走行の各テストを競い合いました。

団体部門では、北杜市立高根東小Aチーム(21年連続、通算39回目)、個人部門では、高根東小Aの田邊聖汰くんが優勝しました。

主な成績は次のとおりです。(敬称略)

### ◆団体部門

優勝 高根東小A  
準優勝 高根東小B  
第3位 一宮南小

### ◆個人部門

優勝 田邊聖汰(高根東小)  
準優勝 坂本晴(高根東小)  
第3位 小林弓弦(高根東小)

なお、優勝した北杜市立高根東小チームは、8月9日、東京ビッグサイトで開催された全国大会に出場し、団体会で全国第12位になるなど、優秀な成績を修めました。



優勝した高根東小チーム



全国大会に出場した高根東小チーム

## 第50回二輪車安全運転全国大会

第50回二輪車安全運転全国大会が8月5・6日、三重県鈴鹿サーキットで開催されました。本大会には、各都道府県から「一般A・一般B・高校生等・女性」の部門別代表選手が出場して、二日間にわたり運転技術・正確性などを競い合いました。

山梨県の代表選手は、一般Aクラスに出場した「村田尚弥選手」が全国第7位に入賞するなど選手全員が大健闘し、団体では、全国第20位と優秀な成績を修めました。

なお、代表選手にあっては、9月21日、山梨県庁で行われた秋の全国交通安全運動出発式において、県民を代表して交通安全宣言を宣言しました。

### ◎ 全国大会出場の本県選手

一般A(村田尚弥)、一般B(杉山忠毅)、高校生等(功刀卓臣)、女性(小林孝江)



出場した選手と応援団

## 反射材の普及・啓発活動～老人クラブ連合会に反射材寄贈

(一財)山梨県交通安全協会では、夜間における高齢者の交通事故防止対策の一環として、各種反射材を購入し、「山梨県老人クラブ連合会」に寄贈しました。

寄贈した反射材は、反射安全ベストや反射シールなど身体に付けるものや靴・鞄に付けるもの等種々あり、用途に応じ活用してもらい、高齢者の交通事故防止を図るために、県連合会を通じて県下のクラブ員への配付を依頼しました。



## 交通安全協会会員入会のお願い

(一財)山梨県交通安全協会は、大正13年に発足以来、90有余年にわたり県民の皆様とともに交通事故防止活動に取り組んでまいりました。

当協会では、免許証の取得・更新時に交通安全協会への入会をお願いしておりますが、協力を頂いた会費は、悲惨な事故を一件でも減らすための活動、子ども自転車大会・中学生弁論大会等交通安全大会の開催、チャイルドシートの無料貸出、反射材の配布等の各種活動の経費として活用させて頂いております。

### 交通安全協会会員の皆様への支援

- ◎ 弁護士無料法律相談
  - ◎ 交通事故見舞金制度
  - ◎ 免許証ケース及びセーフティドライブマップの進呈
  - ◎ Eメール会員へのサービス
- 詳細は山梨県交通安全協会(TEL.055-280-5550)にお問い合わせ下さい。

# 各地区交通安全協会の活動 ～秋の全国交通安全運動特集～



甲府

交通安全高齢者グラウンドゴルフ大会の開催



南甲府

街頭指導所の開設



南アルプス

交通安全パレードの実施



韮崎

児童への交通安全指導の実施



北杜

交通安全高齢者グラウンドゴルフ大会の開催



鯉沢

街頭指導所の開設



南部

幼児・高齢者による交通安全パレードの実施



笛吹

街頭指導所の開設



日下部

高齢者交通安全ゲートボール大会の開催



富士吉田

一日警察署長による交通安全指導の実施



大月

二輪車への交通安全指導の実施



上野原

女性部による児童への交通安全指導の実施

## ～ 賛助会員の募集 ～

(一財)山梨県交通安全協会では、各種交通安全活動にご協力をいただき、企業等との連携による交通事故防止を図るために、賛助会員を募集しております。ご協力をお願いします。

現在支援を頂いております企業の皆様です。

< 順不同 >

(株)坂本建運	富士急行(株)	(株)マルヒ自動車整備工場	山梨交通(株)	山梨スズキ販売(株)
(株)甲斐興運	(株)城南ロードサービス	石岡(有)	(株)たいよう共済	(株)やさしい手甲府
(株)テレビ山梨	(株)マルモ	VanaH(株)	(株)山梨リース	(株)日本ネットワークサービス
(株)早野組	富士見工芸(株)	帝石パイプライン(株)河口湖支所	(株)ハートフルスタッフ	(株)山梨中央広告社
(株)山梨放送	(株)アドブレーション社	(株)OTY フィール	(株)YSKe-com	山梨県遊技業協同組合
(一財)山梨県歯科医師会	富士電線(株)	KDDI(株)	甲府富士屋ホテル	(株)山梨日日新聞社
国際建設(株)	(株)守屋材木店	旅館 溶岩温泉	(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ	